



# #3 検索してみよう

記事 2021-3 | 薬剤師/スポーツファーマシスト 相原美穂 |

今回は アンチ・ドーピング情報の取扱いがテーマです。  
PCやスマホを手にとって、“自分で調べる”を経験してみましょう。

アンチ・ドーピングに対する解決手段を、1つでも多く自分のポケットの中に入れておくと  
実際の治療や専門家から説明をうけるときに安心です。

---

## <目次>

- I. 禁止表国際基準
  - II. JADA Webサイト
  - III. Global DRO
  - IV. 薬剤師会アンチ・ドーピングホットライン
  - V. その他
- 

### 自己紹介

スポーツファーマシストとして、2018年より薬局に勤務しつつトレーニングジムでアンチドーピング活動をしています。  
健康増進・スポーツ競技に取り組む・サポートする・応援する すべての人を尊敬しています。  
自分にできることを考え、貢献していきます。

趣味 | マラソン ウェイトリフティング

## 禁止表国際基準 The Prohibited List

正文は、世界アンチ・ドーピング機構が管理し、そのホームページにおいて公表する英語版及びフランス語版。解釈に矛盾が生じた場合には、英語版が優先されます。

#1の記事でご紹介したとおり、毎年1月1日に発効される禁止表国際基準がすべてのアンチ・ドーピングの判断基準になります。

初見では聞きなれない薬品名・成分名の羅列に圧倒され、理解しきれない・覚えきれないと思うかもしれません。自分に関係ありそうな項目から取り掛かり、少しずつ理解の範囲を広げていくとよいです。

毎年更新されますが一部の変更や追加項目がある程度であり、内容の大幅な変更はあまりないです。全体像を把握しておき、翌年の発効の際にはその変更点をチェックしましょう。

薬品名・成分名を覚えることを主目的とせず、こういった理由で禁止物質・禁止方法に指定されているのかを見ていくとよいです。

例えば“利尿剤”は禁止物質の1つですが、体重別階級がある競技以外のスポーツ競技でも禁止となっています。その理由は、体重管理の利用以外に禁止物質の使用を隠蔽する可能性があるためとわかります。

禁止物質の指定は、競技力向上という大枠のなかに“筋肉を大きくする・体重管理・禁止物質の使用の隠蔽・心肺機能の向上・神経伝達等”いろいろな理由が存在します。ここを理解しておく、何か医薬品を使用するときに「もしかして禁止物質に当てはまるかも」といった正しい勘が働くようになってきます。

## JADA Webサイト

アンチ・ドーピング全体像の理解に便利です。治療や使用薬剤について以外の情報も多く得られます。

このWebサイトではアスリートとして注意していくべき事項、知っておきたい事前情報などの取得に利用していくのが有用です。

項目が多い分、自分の知りたい情報にたどり着くのに始めは時間がかかることがあります。時間があるときにサイト内を散歩してみるとよいです。

すべての情報を覚える必要はなく、「どこを検索すれば、必要な情報が得られるか」をあらかじめ知っておくことが大切だと思います。

スポーツ競技に参加する人はフォローをお勧めします。

日本アンチ・ドーピング機構 | Japan Anti-Doping Agency (JADA)  
<<https://www.playtruejapan.org>>

## Global DRO (検索システム)

製品名（または成分名）から禁止物質・禁止方法に指定されているか検索できます。

検索システムを正しく利用するには、検索に係る多くの注意点を理解し、検索結果を正しく判断する知識が必要です。

その1例は、「完全に一致した検索がありませんでした！」の表示が出た場合です。  
検索結果がない = 検索した成分が禁止されていない ということではありません。  
“システム内で製品が見つからない”ということであり、使用の可否は判断できません。

Global DROを使用すると自身で使用の可否をチェックできる場合がありますが、実際に治療や医薬品の使用を行う際は、必ず専門家のチェックを受けましょう。

## 薬剤師会 アンチ・ドーピングホットライン

日本薬剤師会と各県薬剤師会がアンチ・ドーピングホットライン（お問い合わせ窓口）を設けています。

お問い合わせに対して記録が残る形式をとっているため、どの窓口も電話での相談受けはありません。

日本薬剤師会の窓口はメールのみ、その他各県薬剤師会の窓口はFAXのみで受付・返答となります。

各窓口に応じた、必須項目の記載 または お問い合わせ専用用紙の利用 が必要ですので、実際に利用する際は項目記入漏れがないように注意しましょう。

土日・祝日の対応がない等 緊急に情報を得るには適していませんが、花粉症など季節単位で毎年医薬品を使用したいなど、事前に使用薬剤の検討ができる時間的余裕がある場合は活用しましょう。

日本薬剤師会アンチ・ドーピングホットラインへのお問合せ | 日本薬剤師会

<<https://www.nichiyaku.or.jp/activities/anti-doping/news.html>>

薬剤師会アンチ・ドーピングホットライン\_20200302

<[https://www.playtruejapan.org/upload\\_files/adhotline\\_2020.pdf](https://www.playtruejapan.org/upload_files/adhotline_2020.pdf)>

## その他 スポーツ栄養Web

スポーツ栄養情報を提供しているWebサイトで、サプリメントに対してのアンチ・ドーピング情報が得られます。

スポーツサプリメント製品情報の公開がされていますが、医薬品と同様に、サプリメント情報についても自己責任の下で利用していく事になります。サイト内の情報を正しく理解しましょう。

このWebサイト、スポーツをしない人でも健康に興味があれば、毎日のニュース・トピックスは面白いです。サプリメント利用から運動・食事や健康に関する研究論文の紹介など、新しい情報が掲載されています。

スポーツ栄養士の先生が行う、社会人や一般のスポーツを楽しむ人に向けた栄養セミナー情報の掲載もあります。スポーツ栄養について学んでいく入り口としても 有用なWebサイトです。

さて、それぞれのWebサイトはどうだったでしょうか？検索できましたか？？中には、「あれ？この医薬品、使用の情報が出てこないんだけど」というものがあったかと思えます。

漢方薬がその一つで、アンチ・ドーピングにおいては「漢方薬は避けましょう」という案内がほとんどで、個別の漢方薬に対しての情報はあまりありません。そもそも、漢方薬ってなんだろう / 効果も曖昧だなと思う方が多いと思えます。

それについては、また次回に >>>

### 2021-3 薬局日記#3

花粉シーズン到来で多忙な毎日です。薬局内にはたくさん加湿器があります。花粉が水分を含んで重くなり 空気中に浮遊しなくなるので、患者さんのみならず職員もラクに過ごせています。



#### 参考文献

日本薬剤師会アンチ・ドーピングホットラインへのお問合せ | 日本薬剤師会  
<<https://www.nichiyaku.or.jp/activities/anti-doping/news.html>> (最終閲覧日2021/3/7)  
薬剤師会アンチ・ドーピングホットライン\_20200302  
<[https://www.playtruejapan.org/upload\\_files/adhotline\\_2020.pdf](https://www.playtruejapan.org/upload_files/adhotline_2020.pdf)> (最終閲覧日2021/3/7)  
スポーツ栄養Web -一般社団法人日本スポーツ栄養協会 (SNDJ) 公式情報サイト-<<https://sndj-web.jp/>> (最終閲覧日2021/3/7)  
Global DRO - Home <<https://www.globaldro.com/JP/search>> (最終閲覧日 2021/3/8)  
国際基準 | 日本アンチ・ドーピング機構 | Japan Anti-Doping Agency (JADA)  
<<https://www.playtruejapan.org/code/provision/world.html>> (最終閲覧日 2021/3/8)